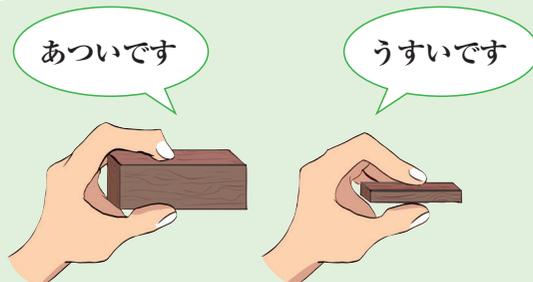
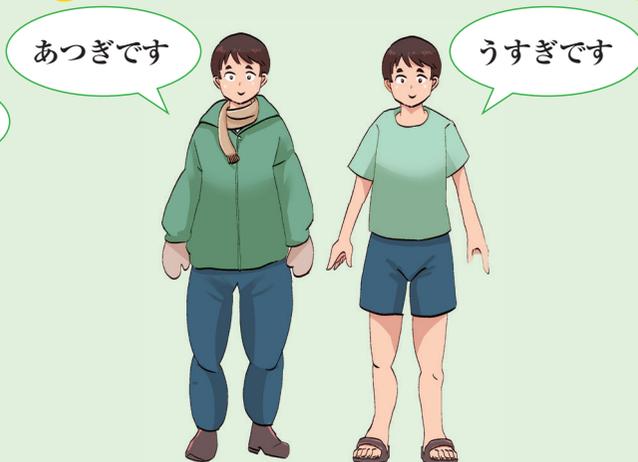


1



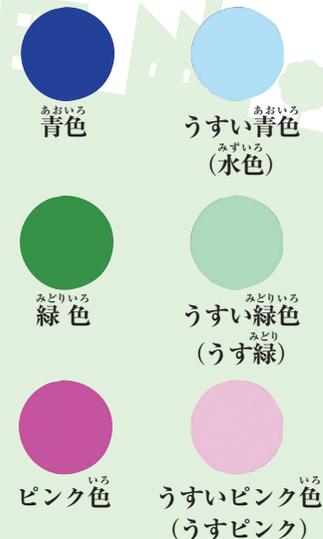
1 みんなの工場や職場の仕事で物を切ったりしますか。建設用の板を切ったり、パン屋さんで食パンを切ったりします。職場では、「この板、5cmの厚さに切ってください」とか「この食パン、サンドイッチ用の厚さに切ってください」と言います。5cmの厚さと2cmの厚さの板では、2cmの厚さの板のほうが「薄い」です。「薄い」は「厚い」の反対です。学校で使っていた本の辞書は、5cmぐらいです。厚いです。でも、ノートは20ページぐらいですから、「薄いです」。ピザやステーキなども「厚いです」「薄いです」と言うことができます。みなさんは、「厚いピザ」が好きですか。「薄いピザ」が好きですか。

2



2 寒い時、たくさん服を着ます。下着の上にシャツを着ます。シャツの上にセーターを着て、コートを着て、それから、マフラーや手袋もします。少し動きにくいですね。何枚も洋服を着ているとき、「厚着です」と言います。反対に、Tシャツ1枚しか着ていないとき、「薄着です」と言います。また、冬のコートのような服は、とても厚いです。服が厚いとき、「厚手の服」と言います。反対に、Tシャツやブラウスなどの薄い服は、「薄手の服」と言うことができます。冬は、まだ寒いですから、厚手の服を着て、厚着で出かけてください。

3



3 同じように、色にも使うことができます。例えば、水色は青色が「薄いです」。青色がはっきりしていません。はっきりしていない色、濃くない色は「薄いです」と言うことができます。ですから、水色のことを「薄い青」と言うこともできます。紫や緑、ピンクの薄い色は、色の名前になっています。薄い紫は「うす紫」、薄い緑は「うす緑」、薄いピンクは「うすピンク」と言います。少し白っぽい色です。やさしい色です。他にも、スープの塩味が強いときは、「味が濃いです」と言いますが、あまり味が薄いときは、「スープの味が薄いです」と言うことができます。色だけではなくて、味にも「薄いです」を使うことができます。